

## 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第12回）議事要旨

【日時】 平成22年1月15日（金）9:30～13:15

【場所】 日本学術会議 5-A (1) 会議室

【出席者】 岩澤委員長、山本副委員長、海部幹事、長野幹事、浅島委員、五條堀委員、平委員、永宮委員、山岸委員、事務局：古西参事官 他

### 【議題】

- 1) 前回議事要旨（案）の確認
- 2) 学術の大型装置計画・大規模研究計画最終リスト案の取りまとめ
- 3) 提言素案の検討
- 4) 今後の進め方について
- 5) その他

### 【資料】

資料1 前回議事要旨（案）

資料2-1 人文・社会科学分野 課題説明部分案

2-2 生命科学分野 課題説明部分案

2-3 理学・工学分野 課題説明部分案

（①永宮委員ご担当分、②平委員ご担当分、③海部委員ご担当分）

資料3 学術の大型・大規模計画ロードマップ案

資料4 提言素案たたき台

資料5 今後の進め方について（案）

参考1 委員名簿

参考2 課題説明部分様式

参考3-1 学術の大型装置計画・大規模研究計画リストアップ基準案

3-2 今後のまとめ方（方針）

参考4 学術の大型研究計画検討分科会報告書について

【科学者委員会の査読委員決定にかかる資料】

### 議事

- 1) 議題2)、資料2-1から2-3及び資料3については非公開審議とする事が委員長より提案され、了承された。  
また、前回の議事要旨（案）について諮られ、了承された。
- 2) 学術の大型装置計画・大規模研究計画最終リスト案の取りまとめについて、以下の審議を行った。
  - ①人文学・社会科学分野の課題について  
なお議論が不十分なところもあるが、全体としてコミュニティの議論が進んだとの報告があった。前回の指摘事項を反映した各計画の修正案を踏まえて個別に課題を検討し、種々議論があった。可能であればさらに修正を検討する。また1月中に第一分野として全体的な議論を行い最終的理解を得たい旨が担当委員から表明され、了承された。
  - ②生命科学分野の課題について  
重要と思われる項目を一つ加えることを含め、各計画の修正版が個別に検討された。英語名を入れるなどの補強、また計画により最終的に何が達成されるか目標をできる

限り明確にするなどの指摘があり、個々に可能な限りブラッシュアップすることで了解された。

### ③理学・工学分野の課題について

提出された各計画の修正版について、個別に検討した。エネルギー・環境分野の「光アンテナ・・・」、「低炭素型・・・」の2課題については、大規模研究計画のジャンルではないと考えられるため外すこととした。「エネルギー・環境技術・・・」と天文宇宙の「アストロH」は、現在進行形とするなら外すことを視野に検討する。そのほかいくつかの課題について書き方が弱い、留保条件が必要などの指摘があり、再修正を図ることになった。天文宇宙、太陽系分野における宇宙空間科学の計画については、JAXAの独自計画として進むことを考慮しかつ国際対応も視野において別枠のリストにまとめることとする。ただしエネルギー・環境分野における地球関連の計画は、宇宙空間と地上の計画の連携・総合性の確保に配慮して、分けることはしない。なお「エネルギー・環境」という分野名は不十分なので、分野名に「地球」も明示することを平委員が検討することとした。

以上の検討を踏まえて、次回（2月1日）にリストの最終版を決定することとした。

またこのリストについては、時間軸が明確ではないことなどから「ロードマップ」ではなく「マスタープラン」ないし「マスターリスト」と呼ぶこととした。最終名は次回決定する。また、今後理研など独法研究機関もすべて含めてゆくこととした。

### 3) 提言素案の検討

資料4)「提言素案たたき台」を受けて検討した。以下に、検討により修正された目次、および執筆担当者名をまとめる。課題説明を含むので、全体では100ページ程度になる。

我が国の学術の大型・大規模研究計画の企画・推進策の在り方とシステムの構築について  
(仮題)

#### 目次(案)

- 本提言について (形式的な数行：事務局)
- 1 本提言の背景 (岩澤)
- 2 学術の大型装置(施設)計画の性格、必要性和意義 (海部)
- 3 学術の大規模研究計画の性格、必要性和意義 (長野)
- 4 大型装置(施設)計画と大規模研究計画のリストアップ基準案(事務局が既定のものを掲載)
- 5 検討の基本的考え方(分野、サイエンス・ベース、順位づけの考え方など)(岩澤)
- 6 マスタープラン(マスターリスト) (事務局とりまとめ)
  - 6-1) 大型装置(施設)計画のマスタープラン(マスターリスト)及び
  - 6-2) 大規模研究計画のマスタープラン(マスターリスト)
- 7 個別の課題について (事務局とりまとめ)
  - 7-1) 大型装置(施設)計画個別課題説明資料
  - 7-2) 大規模研究計画個仮題説明資料
- 8 結語 (今後の検討課題、リストは2年後に見直すことなど)(海部・岩澤)
- 参考資料 (事務局)

### 4) 今後の進め方について

- ① 2月1日の次回に、マスタープラン(マスターリスト)を決定する。  
同じく次回までに素案原稿を提出し検討の上、全体を科学者委員会の査読にまわす。
- ② 2月15日の次々回分科会において査読結果を検討する。必要な修正の上、2月25日の幹事会に提出する。
- ③ できれば2月25日、遅くとも3月25日の幹事会において決定いただく。
- ④ 「提言」は関連学会等に広く配布することを前提に、各担当者ごとに希望部数を事務局に集約し、印刷などの検討を薄める。

⑤ 今後の審議事項や予定については、この間に詰めることとする。

5) その他

今後の分科会スケジュールは以下のとおり。

第 13 回分科会 2010 年 2 月 1 日 (9 : 30~12 : 30)

○分科会報告素案の検討、了承 → 科学者委員会に提出、査読

第 14 回分科会 2010 年 2 月 15 日 (9 : 30~12 : 00)

○分科会報告修正案の検討、了承 → 幹事会 (2 月 25 日) に提出

第 15 回分科会 2010 年 3 月 18 日 (10 : 00~12 : 00)

○分科会報告最終案の検討、了承 → 必要な場合幹事会 (3 月 25 日) に再提出  
総会で報告 (4 月 5~6 日)

以上